

平成26年度 教育文化センターの管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 地域教育課

評価対象：平成26年4月1日～平成27年3月31日

評価委員会開催日：平成27年10月7日・10月13日

1 指定管理者

指定管理者	阪奈エンタープライズ株式会社
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日（3年間）
施設概要	市民文化の振興に寄与し、社会教育活動の向上を図るため、市に教育文化センターを設置し、利用団体のサークル活動を始め地域住民のコミュニケーションの場を設けることを目的とする。
指定管理料	11,864千円（平成26年度）

2 管理運営の内容

項 目	26年度の状況
運営状況	<p>○平等利用の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は電話・FAXでの受付案内の他に、利用日の変更や振り替え、使用室の変更等を積極的に行った。又、気象状況悪化による臨時休館の際、発生した使用料の返金を行った。 ・17時以降の申請受付業務を平成21年7月より継続実施しており、本館を定期的に利用するサークルには、利用日予定表の提出を促進し、利用予定のない日を別の団体等に案内している。リーフレットは事務所に設置し、希望者にはコピーサービスやFAXでの送信を行っている。 <p>○自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年4月26日には教文子どもの集い、5月7日には教文お楽しみ会を開催した。内容は子ども読書週間に因んだ絵本の読み聞かせと人形劇やエプロンシアター、おもちゃ遊びなど対象の年齢に応じ内容を工夫した。 ・5月20日には教文芝生広場に仮設やぐらを設置し、皆で輪になって踊る踊りの広場を開催した。また6月19日・7月17日・8月21日・9月18日には教文 市民教養講座 「四條躰ゆかりの人物シリーズ」と題し、楠正行を取り上げ、連続4回に渡り正行の人間像を繙く講座を開講した。7月20日には教文夏の集い、8月28日には教文遊びの広場を開催した。9月21日には教文利用サークル合同サークル展と教文みんなの運動会を同日に開催した。続いて10月5日には教文でスナッグゴルフをしようを実施、12月5日には教文クリスマス会を、平成27年1月25日に新春ミニコンサートをそれぞれ開催した。 <p>○安全確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震、火災等による災害時の避難経路の確認と事故も含めた緊急時の各職員の役割分担を徹底した。又、消火器材などを万全に使いこなせるよう指導を徹底した。AED講習を再度受講し更新した。

維持管理状況	<p>○保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備点検は法令に基づき年 2 回実施し、運動遊具の点検は随時行っている。 <p>○清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年 3 月には屋上のシート防水一部改修工事を完了している。また、全館の美化をめざし壁面の高圧洗浄を実施している。 <p>○警備業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間の管理運営業務は職員 1 人勤務体制として継続している。また夜間の利用申請が多く、夜間開館日の増加に伴い人件費は 7,999,702 円となっている。 <p>○環境への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薪およびウッドチップの作製は定期的実施している。 ・剪定枝や刈り取った芝生などは、堆肥化し植栽に活用している。 ・来館者からのゴミ排出に対し、貼り紙等を掲示し各自で処分してもらうよう案内している。 ・ペットボトルのフタのみを回収するリサイクル箱をボランティアから依頼を受け設置している。中味回収の連絡や整理等は教文事務所でやっている。 ・不燃小物回収箱は利用の案内と整理整頓を担当している。
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設の利用件数は前年度比で 9.3%の減少となっている。 ・サークル活動が主体であるが、児童室・芝生広場の利用者も多い。 ・主なサークルはコーラスを中心に詩吟・舞踊・ヨガ・書道と多岐にわたり利用していただいている。
収支状況	<p>当年度収入合計 12,594,423 円 当年度支出合計 12,106,681 円 自主事業収入を含め差引 487,742 円の黒字となった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項目	26年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者 件数：254 名</p>
調査の結果	<p>各施設の掃除は？ 大変行き届いている 71.3%、行き届いている 28.3% 行き届いていない 0.4%</p> <p>職員の対応は？ 大変満足 67.9%、概ね満足 31.7%、不満 0.4%</p>
主な苦情・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・砂場が衛生的に管理されている。 ・芝生が美しく保たれている。 ・駐車場は狭いが以前より良くなった。 ・玄関口の照明が暗い。 ・ホールの内壁が傷んでおり改善が必要。 ・トイレ掃除の排水がタイルに残っているときがあり要改善。 ・時間外の対応が良かった。 ・植栽がきれいに手入れされている。

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ●4 ○3 ○2 ○1
講 評	<p>施設内を全面芝生化し、利用者が活用できるようにしていること、また剪定枝や伐採樹木を薪やウッドチップへ加工するなどの緑を活かす取り組みを行っていることなどが高く評価できる。</p> <p>自主事業に関しては、新たな講座の開設等、教育文化センターならではの工夫が凝らされたものを展開していることが見受けられ、今後もさらなる努力を継続していただきたい。</p> <p>利用者を対象としたアンケート結果では、職員の対応や清掃について高評を得ていることも評価できる。</p> <p>一方で、利用件数の減少に関しては、サークルの減少や活動中止などが原因の一つと考えられるため、今後はホームページの改善などさらなる自主事業活動の展開に努めていただくことを期待する。</p> <p>以上の内容から「計画内容をやや上回るために大変努力している」と判断し、評価を「4」とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果